

2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2022年8月12日

上場会社名 株式会社ムロコーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 7264 URL https://www.muro.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 室 雅文
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 山口 誉 (TEL) 028-667-7122
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	4,954	△6.6	△38	—	353	△45.9	217	△48.4
2022年3月期第1四半期	5,304	46.1	618	—	654	—	421	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 500百万円(△25.1%) 2022年3月期第1四半期 667百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	36.03	—
2022年3月期第1四半期	69.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	28,164	19,681	69.9
2022年3月期	27,359	19,313	70.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 19,681百万円 2022年3月期 19,313百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	22.00	—	22.00	44.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	22.00	—	22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,957	6.8	568	△41.5	614	△42.7	335	△55.5	55.60
通期	22,943	11.7	1,590	26.2	1,642	△16.4	985	△26.9	163.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—
 期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期1Q	6,546,200株	2022年3月期	6,546,200株
2023年3月期1Q	504,062株	2022年3月期	504,062株
2023年3月期1Q	6,042,138株	2022年3月期1Q	6,042,138株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、ロシアのウクライナ侵攻に伴うサプライチェーンの混乱と物価上昇に加え、中国のゼロコロナ政策に伴う上海の2ヶ月間にも及ぶロックダウンがさらにサプライチェーンの混乱を増幅させ、不安定な状態で推移しました。

国内経済につきましては、コロナ感染者数も抑えられて行動制限も和らぎ、経済は回復基調となりましたが、世界的な物価上昇に加えて、インフレ抑制のために金融引き締めに動いた欧米各国に対し景気優先で金融緩和を続ける日本との金利差拡大による過度な円安に見舞われ、失速気味に推移しました。また、足下では第7波となるコロナ感染が爆発し、ますます先行き不透明な環境となっております。

当社グループの主要取引先であります自動車業界は、中国上海の長期ロックダウンによるサプライチェーン混乱の影響もあり、前下期にも増して半導体等の部品調達で苦戦し、その結果世界中の工場稼働停止が相次ぎ、低調に推移しました。

このような状況の中、当社グループの連結売上高は客先各社の稼働停止の影響等により4,954百万円（前年同期比6.6%減）と減少、客先稼働停止に伴う工場稼働の低迷に加え材料費やその他のあらゆる費用が値上りしたことにより営業損失は38百万円（前年同期は618百万円の営業利益）、期初より為替が大きく円安に振れたことによる為替差益360百万円等により経常利益は353百万円（前年同期比45.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は217百万円（前年同期比48.4%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 金属関連部品

当第1四半期連結累計期間におきましては、国内・海外で半導体等の部品不足に伴う客先の稼働停止が頻発し、当事業の売上高は4,280百万円（前年同期比8.2%減）となりました。

② 樹脂関連部品

当第1四半期連結累計期間におきましては、金属関連部品事業同様客先の稼働停止が頻発し、当事業の売上高は400百万円（前年同期比2.5%減）となりました。

③ その他

当第1四半期連結累計期間の当事業の売上高は、273百万円（前年同期比17.9%増）となりました。海外は経済回復傾向により、米国と欧州、韓国、南米、カナダで増加しました。国内については、トラック減産の影響で減少しました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

総資産は、前連結会計年度末に比べ805百万円増加し、28,164百万円となりました。主な増加は有形固定資産348百万円、投資有価証券392百万円、長期貸付金110百万円であり、主な減少は現金及び預金387百万円であります。

(負債の部)

負債は、前連結会計年度末に比べ438百万円増加し、8,483百万円となりました。主な増加は流動負債のその他754百万円、長期借入金368百万円であり、主な減少は未払法人税等208百万円、賞与引当金296百万円であります。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べ367百万円増加し、19,681百万円となりました。主な増加は為替換算調整勘定314百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益217百万円であり、主な減少は剰余金の配当金132百万円によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は69.9%（前連結会計年度は70.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期及び当第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、2022年5月13日に「2022年3月期決算短信」で発表いたしました業績予想に変更はありません。なお、予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、不確定要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。今後修正の必要性が生じた場合は、適時かつ適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,614,427	6,227,239
受取手形及び売掛金	3,163,203	3,163,406
電子記録債権	1,881,926	1,878,674
有価証券	335,504	351,871
商品及び製品	920,224	981,113
仕掛品	435,341	508,215
原材料及び貯蔵品	510,102	539,144
その他	513,974	556,240
貸倒引当金	△1,150	—
流動資産合計	14,373,554	14,205,908
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,370,816	8,989,986
減価償却累計額	△4,677,109	△4,791,329
建物及び構築物（純額）	3,693,706	4,198,657
機械装置及び運搬具	14,855,289	15,208,335
減価償却累計額	△11,860,864	△12,225,931
機械装置及び運搬具（純額）	2,994,424	2,982,404
土地	1,518,158	1,555,983
建設仮勘定	583,468	406,112
その他	6,281,380	6,353,231
減価償却累計額	△5,787,119	△5,864,148
その他（純額）	494,261	489,083
有形固定資産合計	9,284,018	9,632,241
無形固定資産		
のれん	50,209	43,933
その他	277,431	295,491
無形固定資産合計	327,641	339,424
投資その他の資産		
投資有価証券	2,151,447	2,543,869
長期貸付金	35,175	145,389
繰延税金資産	102,990	187,235
退職給付に係る資産	128,517	133,479
その他	960,232	981,391
貸倒引当金	△4,280	△4,280
投資その他の資産合計	3,374,082	3,987,084
固定資産合計	12,985,742	13,958,751
資産合計	27,359,297	28,164,659

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,363,622	1,337,628
電子記録債務	2,586,993	2,494,073
短期借入金	960,000	960,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	90,318	57,276
未払金	557,762	574,123
未払法人税等	431,614	223,136
賞与引当金	606,677	310,357
役員賞与引当金	45,440	25,291
その他	718,315	1,472,949
流動負債合計	7,370,744	7,464,835
固定負債		
長期借入金	414,165	783,130
繰延税金負債	15,620	335
役員退職慰労引当金	23,433	25,970
その他	221,602	209,310
固定負債合計	674,822	1,018,745
負債合計	8,045,566	8,483,581
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,095,260	1,095,260
資本剰余金	904,125	904,125
利益剰余金	16,995,904	17,080,704
自己株式	△395,383	△395,383
株主資本合計	18,599,907	18,684,707
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	485,194	459,535
為替換算調整勘定	125,864	439,867
退職給付に係る調整累計額	102,764	96,967
その他の包括利益累計額合計	713,823	996,370
純資産合計	19,313,731	19,681,078
負債純資産合計	27,359,297	28,164,659

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	5,304,720	4,954,216
売上原価	3,986,124	4,281,154
売上総利益	1,318,596	673,062
販売費及び一般管理費	699,665	711,593
営業利益又は営業損失(△)	618,930	△38,531
営業外収益		
受取利息	6,224	12,067
受取配当金	5,886	7,754
太陽光売電収入	3,875	3,618
補助金収入	—	676
為替差益	9,410	360,082
その他	15,390	18,243
営業外収益合計	40,787	402,442
営業外費用		
支払利息	3,158	5,885
減価償却費	1,058	988
その他	1,313	3,106
営業外費用合計	5,530	9,981
経常利益	654,187	353,929
特別利益		
固定資産売却益	555	99
特別利益合計	555	99
特別損失		
固定資産除却損	89	408
特別損失合計	89	408
税金等調整前四半期純利益	654,653	353,621
法人税、住民税及び事業税	324,713	216,751
法人税等調整額	△91,630	△80,857
法人税等合計	233,083	135,894
四半期純利益	421,570	217,726
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	421,570	217,726

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	421,570	217,726
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,916	△25,658
為替換算調整勘定	247,810	314,003
退職給付に係る調整額	△7,385	△5,797
その他の包括利益合計	246,340	282,547
四半期包括利益	667,911	500,274
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	667,911	500,274
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。この変更による当第1四半期連結会計期間及び当第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	金属関連部品 事業	樹脂関連部品 事業	計				
売上高							
外部顧客 への売上 高	4,662,765	410,310	5,073,075	231,645	5,304,720	—	5,304,720
セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	—	2,872	2,872	—	2,872	△2,872	—
計	4,662,765	413,182	5,075,947	231,645	5,307,593	△2,872	5,304,720
セグメント 利益	778,504	8,403	786,908	33,501	820,409	△201,478	618,930

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。
2. セグメント利益の調整額△201,478千円には、セグメント間取引消去△2,872千円、報告セグメントに配分していない全社費用△198,606千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	金属関連部品 事業	樹脂関連部品 事業	計				
売上高							
外部顧客 への売上 高	4,280,898	400,182	4,681,081	273,135	4,954,216	—	4,954,216
セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	—	2,526	2,526	—	2,526	△2,526	—
計	4,280,898	402,708	4,683,607	273,135	4,956,742	△2,526	4,954,216
セグメント 利益又はセ グメント損 失(△)	134,375	△19,823	114,552	37,270	151,822	△190,353	△38,531

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。
2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△190,353千円には、セグメント間取引消去△2,526千円、報告セグメントに配分していない全社費用△187,827千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

当社グループは主として自動車メーカー向けの部品供給事業を中心に事業活動を行っております。売上高を顧客の所在地を基礎とした国又は地域に分類しております。

分解した国又は地域別の売上高と報告セグメントとの関係は以下のとおりです。

前第1四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	金属関連部品 事業	樹脂関連部品 事業	計		
日本	4,098,149	384,625	4,482,774	38,040	4,520,814
北米	385,229	—	385,229	130,405	515,635
東南アジア	179,385	25,685	205,070	—	205,070
その他	—	—	—	63,199	63,199
外部顧客への売上高	4,662,765	410,310	5,073,075	231,645	5,304,720

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。

当第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	金属関連部品 事業	樹脂関連部品 事業	計		
日本	3,593,533	350,769	3,944,303	42,249	3,986,553
北米	416,588	—	416,588	167,882	584,471
東南アジア	240,447	49,413	289,860	—	289,860
その他	30,327	—	30,327	63,003	93,330
外部顧客への売上高	4,280,898	400,182	4,681,081	273,135	4,954,216

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。